



青 於

5月号



1年生と遊ぶ会 (4/24)

2年生が、「1年生と遊ぶ会」を計画しました。始めに、2年生が、「かぜのゆうびん屋さん」の音読を披露しました。次に、1・2年生全員で、ゲーム（爆弾ゲーム、人間ボーリング）をして遊びました。最後に、2年生から1年生に、朝顔の種をプレゼントしました。2年生は、司会や進行など上手にできました。



引渡訓練 (5/2)

震度5強の直下型地震が発生したことを想定して、訓練を行いました。今回

は、防火扉をくぐる訓練も併せて行いました。子どもたちは、「**お**さない・**か**けない・**し**ゃべらない・**も**どらない・**ち**かづかない」を意識して、真剣に取り組みました。引渡訓練も昨年度の反省を生かして、保護者の皆さまには車から降りていただき、直接お子さまをお渡しすることができました。保護者の皆様方のご協力によりスムーズに訓練ができました。ご協力ありがとうございました。

薬物乱用防止教室 (5/8)

5・6年生を対象に、県警少年課のキラキラ号による薬物乱用防止教室を行いました。展示物やDVDの視聴によって、シンナー・覚醒剤等の薬物乱用防止に関する正しい知識を身に付けました。



避難訓練 (5/9)

校内に不審者が侵入したことを想定して、児童が安全に素早く避難できるように訓練を行いました。17年前に、大阪の池田小に包丁を持った男が侵入し、子どもや先生を追いかけ回して、た

くさんの尊い命を奪った事件があってから、どの学校でも訓練が行われるようになりました。声かけ事案や連れ去り事件などが発生しています。スクールサポーターの平野さんから聞いた「いかのおすし」を忘れずに、生活することを心がけてください。

朝会の話(5/7)「二宮金次郎」

金次郎は、江戸時代の後期（1787年）、現在の神奈川県小田原市で、農家の長男として生まれました。家も大きくたくさんの田畑があり、裕福でした。金次郎5才のとき、暴風雨が関東地方を襲ったことで川が氾濫し、金次郎の家も田畑も流されました。その影響もあり、金次郎14才のときに父が亡くなり、貧乏になりました。金次郎は、薪をとったり、草鞋を作ったりして、生活費を稼ぎました。勉強好きの金次郎は、薪を背負いながら、勉強もしました。金次郎16才のときに母親も亡くなり、親戚の家で生活することになりました。親戚の家に行っても、自分の生まれた家や田畑を取り戻すために、毎日コツコツと仕事をしました。夜は、行灯を使って勉強もしました。3年間のがんばりで、金次郎20才のときに自分の生まれた家や田畑をもとに戻すことができました。その話が小田原藩主の耳にも入り、金次郎に藩の財政を立て直してもらおうと考えました。しかし、身分が違いすぎると、家臣に反対されたので、下野国桜町にある小田原家の分家の農業の立て直しに、金次郎を行かせました。桜町に行った金次郎は、びっくりしました。昼間なのに、酒を飲んで遊んでいる農民が多かったからです。金次郎は、年貢を減らしたり、働く農民を表彰するなどして、少しずつ農民を働かせるようにしました。その結果、桜町が豊かになり、農民から信頼されました。その後、小田原に戻り、小田原藩の財政の立て直しにも貢献しました。

せきしょう い だい
積小為大



大事を成さんと欲する者は、まず小事を務むべし。大事を成さんと欲して小事を怠り、その成り難きを憂いて、成り易きを務めざる者は、小人の常なり。それ小を積みば大となる。



1年15名 2年10名 3年20名 4年17名 5年19名 6年17名

学校たんけん (5/9)

2年生が、1年生に校舎内を案内しました。職員室に入るときなどは、1年生の手本となるように、大きな声であいさつができました。1年生も、2年生と同じように元気なあいさつができました。



4年食育 (5/11)

栄養教諭の後藤先生をお招きして、「どんな朝ごはんを食べたらよいのだろう」というテーマで食育の授業を行いました。朝食の働きや栄養バランスのとれた朝食について学習し、グループごとに、バランスのよい朝食の献立を考え、発表しました。最後に、朝食を食べるために頑張ることを、各自記入しました。

考え、発表しました。最後に、朝食を食べるために頑張ることを、各自記入しました。

3年学校まわりたんけん (5/15)

学校のまわりの地形がどのようなになっているか。また、地形によって、その土地がどのように使われているのかなどを調べました。保護者ボランティアの協力、ありがとうございました。

